

女性協議会第46回定期大会 「メディアでの働き方」講演も

10月19日(土)に「民放
労連女性協議会第四六回定
期大会」が行われました。
今回の女性協定期大会は、
講演をお願いした三木佳世
子さんにご相談して、サイ
ボウスの遊び心満載の素敵
な会議室での開催になりま
した。

三木佳世さんは、20
06年にNHKに入社、報
道で勤務、日放労の中央執
行委員の経験もあり、20
18年にサイボウスに転



職。現在チームワーク総研
アドバイザーとして様々な
企業でのチームワークに関
わる支援を行っています。

「本当に楽しい。働き方改
革」のススメ」というお題
でご講演いただきました。

転職したときには、ペー
パレス、リモート会議な
ど、タイムマシンで五〇年
後に来たみたいだったそう
です。サイボウスではとに
かくみんな楽しそうに働い
ているようですが、それは、

「公明正大」をモットー
に徹底的に社員とのコミ
ュニケーションを重視す
る姿勢があるからだと思
いました。公平性よりも
個性を重視した一〇〇人
一〇〇通りの人事制度、
勤務時間を自由に設定で
きる、副業OK、などの
制度があり、情報を社員
に隠さずにオープンにす
る、わからないことや違
うと思うことには声をあ

げる「質問責任」を重視す
る、互いの価値観を尊重す
るといった風土が、社員一
人一人の自立を促している
ことを感じました。働き方
改革が、押し付けられたも
ののように感じてしまう要
因は、社員と会社の信頼関
係とコミュニケーションの
不足だと強く思いました。

メディアでの働き方につ
いても大きく課題を感じて
いたという三木さん。IT
を使って情報をオープンに
共有することや、脱属人化
を進めるといいよ、という
アドバイスをいただきました。

議案書の説明では、依然
女性管理職比率が非常に低
いこと、特に制作部門での
トップが少ないという問題
がクローズアップされまし
た。全国の参加者からは、
各地連や単組の報告があり
ました。女性の問題として
は、育児休業、養育時短、
ハラスメントの問題や再雇
用制度に課題があることが
明らかになり、引き続き取
り組みが必要なことがわか
りました。